

第八十二回 帝國議會 貴族院 買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案 特別委員會議事速記録第一號

付託議案

○北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十一鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案
○多獅島鐵道株式會社所屬新義州南市間鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案

委員氏名

- | | |
|------|----------|
| 委員長 | 公爵島津忠承君 |
| 副委員長 | 子爵秋田重季君 |
| | 侯爵筑波藤鷹君 |
| | 伯爵大木喜福君 |
| | 子爵安藤信昭君 |
| | 光行次郎君 |
| | 中川健藏君 |
| | 大野綾一郎君 |
| | 內田重成君 |
| | 男爵飯田精太郎君 |
| | 黑崎定三君 |
| | 男爵松田正之君 |
| | 男爵神山嘉瑞君 |
| | 竹內可吉君 |
| | 菅澤重雄君 |

昭和十八年二月十二日(金曜日)午前十時
十三分開會

○委員長(公爵島津忠承君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、初メニ大臣ヨリ御説明ヲ願ヒマス

○國務大臣(八田嘉明君) 北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十一鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案提出ノ理由ハ本會議ニ於テモ申上ゲマシタル通りデゴザイマスルガ、曩

ニ昨年十月戰時陸運ノ非常體制確立ニ關スル基本方針ガ決定サレマシテ、鐵道省ニ於キマシテハ、之ニ則リ種々ノ方策ヲ樹テマシテ、隨時是ガ實施ヲ圖ツテ參ッテ居ル次第デアリマス、即チ或ハ幹線輸送力ノ增強ヲ圖ル方途ヲ講ジ、或ハ石炭中繼港ノ海陸連絡施設ヲ增強致シマスル等、刻下緊急ノ施設ヲ急速ニ實現致スコトニ努メテ居ル次第デアリマス、今回地方鐵道ヲ買收致シタイト思ヒマスノモ、此ノ方針ニ基クモノデアリマス、即チ北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十一ノ地方鐵道ハ、或ハ幹線輸送網ノ整備擴充上、或ハ海陸連絡施設ノ整備上、或ハ軍事上特ニ重要ナルモノデアリマシテ、何レモ戰時陸運非常體制ノ確立上、之ヲ國有鐵道ニ編入致シマシテ、一體の運營ヲ圖ラムトスルモノデアリマス、是等ノ鐵道ハ總延長「キロメートル」ハ五百四十二「キロメートル」七分デアリマシテ、其ノ建設費ノ總額ハ凡ソ七千萬圓トナリマス、是等ノ會社ノ中ニハ兼業ヲ有スルモノモゴザイマスガ、今回ハ兼業ハ買收致シマセズ、是等ノ鐵道ヲ買收ハ地方鐵道法ノ規定ニ依リ行フモノデゴザイマスルガ、曩ニ鐵道會議ニ諮リマシテ、其ノ議ヲ經マシタノデ、本議會ニハ其ノ買收ニ要スル代價ヲ支拂ニ充當致シマスル公債發行ノ法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス、買收ノ代價ハ御承知ノ通り買收ノ日ガ確定致シマシタ上デ、地方鐵道法ノ規定ニ依リマシテ計算致スノデアリマス、尙各鐵道毎ニ詳細ナル説明ハ政府委員

ヲシテ致サセタイト存ジマス、何卒宜シク御審議ヲ御願ヒ申上ゲマス
○政府委員(佐藤榮作者) 私カラ各鐵道ニ付キマシテ簡單ニ御説明致シマス、御手許ニ參考書ヲ御配リ致シテ置キマシタカラ、其ノ中ノ地圖ヲ御覽願ヒタイノデゴザイマス、北海道鐵道カラ申上ゲマスガ、此ノ鐵道ハ札幌ノ隣ノ苗穂驛カラ室蘭本線ノ沼ノ端ヲ經テ邊富内ニ至ル鐵道デゴザイマス、其ノ鐵道ノ大部分ハ鐵道敷設法豫定線ニ該當致シテ居リマスルシ、其ノ又一部ハ國鐵ノ邊富内線ノ建設ト相俟チマシテ、重要資源ノ開發上重要ナル役割ヲ果スモノデアリマス、次ニ參リマシテ、鶴見臨港ヲ御説明致シマス、此ノ鐵道ハ別ニ説明致ス迄モナク、御承知ノ如ク、京濱港ノ臨港鐵道トシテ重要ナルアルバカリデナク、其ノ沿線ハ國內有數ノ重工業地帯デアリマスノデ、本鐵道ノ輸送力ヲ強化シ、海陸連絡施設ノ整備統制ヲ圖ルコトハ、時局ニ鑑ミ極メテ緊切ナルモノガアルノデアリマス、次ニ富山地方鐵道富岩線デゴザイマス、此ノ鐵道ハ工業地帯ヲ貫ク省線ト連絡スル富山港ノ臨港線デアリマス、富山港ハ裏日本ニ於ケル主要ナル石炭ノ荷揚港デアリマシテ、本鐵道ノ輸送力ヲ強化シ、海陸連絡施設ノ整備ヲ圖ラムトスルモノデアリマス、尙御手許ニ差上ゲテアリマス參考書ハ、富山電氣鐵道富岩線トナツテ居リマスガ、此ノ會社ハ曩ニ富山地方鐵道ト商號ヲ變更致シマシタノデ、只今御説明申上ゲマスヤウニ、富山地方鐵道富

岩線、斯様ニ申上ゲタ次第デアリマス、次ニ伊那、電氣、三信、鳳來、豐川、其ノ四鐵道ヲ便宜上一括シテ御説明致シマス、此ノ四線ハ御覽ノ如ク、大部分鐵道敷設法豫定線ニ該當シテ居リマスルシ、四線相連絡シテ中央本線ト東海道本線トヲ短絡スルモノデアリ、幹線輸送網ノ整備上緊要ナル鐵道デアリマス、幡丹鐵道ハ山陽ト山陰ノ兩幹線ヲ連絡スルバカリデナク、最近沿線ニハ重要工場ガ多數建設サレマシタシ、戰時下重要物資ノ輸送ガ増加シテ參リマシテ、今後益々其ノ重要性ヲ増スモノデアリマス、宇部鐵道及小野田鐵道ノ兩鐵道ヲ一括シテ御説明致シマス、兩鐵道ハ、沿線ニ宇部炭坑地帯ト重要工場地帯トヲ擁スル主要ナル鐵道デアリマシテ、殊ニ關門港ノ補助港タル宇部港及小野田港ト山陽本線トヲ連絡致シテ居リマシテ、生産力擴充上極メテ重要ナル使命ヲ有スルモノデアリマス、小倉鐵道ハ沿線ニ重要炭坑地帯ヲ控エテ居ルノミデナク、省線田川線方面ト門司小倉方面トヲ短絡スルモノデアリマシテ、石炭其ノ他ノ生産力擴充物資ノ輸送ニ極メテ重要ナル役割ヲ果シテ居リマス、産業「セメント」鐵道ハ省線ノ中間ニ介在シテ居リマシテ、石炭、石灰石等生産力擴充物資ノ輸送上極メテ重要ナル鐵道デアリマス、以上十二鐵道ニ付キマシテ簡單ニ其ノ概要ヲ申上ゲマシタガ、以上ノ如ク是等ノ各鐵道ハ、或ハ幹線輸送網ヲ整備致ス上ニ於キマシテモ、或ハ特殊地帯ニ於キマスル海陸連絡施設增強

ノ點ヨリ鑑ミマシテモ、或ハ軍事上ノ觀點ヨリ致シマシテモ、何レモ極メテ重要ナル鐵道デアリマスノデ、大臣ノ御説明ノ如ク、戰時陸運非常體制ノ確立上、是等ヲ國有鐵道ニ編入致シマシテ、一體の運用ヲ圖ルコトト致シタ次第デアリマス、以上ヲ以テマシテ御説明ヲ終リマス

○委員長(公爵島津忠承君) 御質疑ゴザイマセスカ、御諮リ致シマスガ、此ノ際多獅島鐵道株式會社鐵道買收ノ爲ノ公債發行ニ關スル法律案ノ説明ヲ併セテ伺ヒタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)
○委員長(公爵島津忠承君) 御異議ナイト認メマス

○政府委員(植木庚子郎君) 大藏大臣若シクハ大藏次官カラ御説明申上ゲルノガ筋デゴザイマスルガ、只今他ノ會議ニ出テ居リマスルノデ、私カラ御説明申上ゲルコトヲ御許シ願ヒタイト存ジマス、法律案ノ參考書ガ御配付ニナツテ居ルト思ヒマスガ、此ノ圖面ニ依ッテ申上ゲマス、多獅島鐵道株式會社所屬新義州南市間鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案ニ付テ御説明申上ゲマス、多獅島鐵道株式會社ノ經營ニ屬シマスル所ノ新義州南市間ノ鐵道ハ、朝鮮ノ國有鐵道京義線ニ依リマスル所ノ、新義州南市間ヲ西側カラ結ンデ居リマス所ノ延長三十餘、キロノ私設鐵道デゴザイマスガ、此ノ私設鐵道ハ東側ノ國有鐵道ニ比較致シマシテ、路線ガ平坦デアリマスルバカリデナク、距離ニ於キマシテ十一「キロ」ノ短縮ト相成リマスノデ、之ヲ國營ニ統一一致シマシテ、目下工事中デアリマス所ノ京義線ノ複線工事ノ完成ニ資シマスルト共ニ、大陸幹線輸送力ノ

增強確保並西鮮國境地方ニ於キマスル海陸運輸系路ノ整備ヲ圖リマスル爲ニ、昭和十八年度ニ於キマシテ之ヲ買收スル計畫ヲ立テマシタル處、此ノ爲ニハ買收代價トシテ交付致シマスル公債ノ發行ヲ必要ト致シマスノデ、其ノ公債發行ニ關スル法律案ヲ提出致シテアル次第デアリマス、詳細ニ付キマシテハ他ノ政府委員ヨリ尙詳シク申上ゲルコト致シマシテ、以上一應ノ説明ト致シマス、何卒御審議ノ上御賛成ヲ御願ヒ申上ゲマス

○政府委員(水田直昌君) 多獅島鐵道買收ノ爲ニ公債發行ノ法律案ニ付キマシテ、只今大藏省ヨリ大體ノ御説明ガアツタノデアリマスガ、尙具體的ニ私ヨリ補足シテ御説明ヲ申上ゲサシテ戴キマス、御手許ニ差上ゲマシタ多獅島鐵道株式會社所屬新義州南市間鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案參考書、之ニ依リマシテ御説明申上ゲタイト思ヒマス、最後ニ圖面ヲ挿入シテ置キマシタ、朝鮮ノ幹線ト致シマシテ、釜山新義州間ノ鐵道ノ複線計畫ト云フモノハ前カラ計畫サレテ居ッタノデアリマシテ、現在ハ御手許ノ圖面ノ小サイ方デアリマスガ、釜山カラ若干北ニ參リマス、尙此處ニ書イテアリマス、ソレカラチヨット上リマシテ大田カラ京城ヲ經マシテ平壤、京城平壤間ガ只今複線ガ開通致シテ居リマス、此ノ京城ト新義州間ノ複線計畫ハ第七十五帝國議會デ御協賛ヲ經マシテ目下工事中デアリマシテ、此ノ中ノ一部トシテ京城平壤間ノ複線ハ開通致シテ居ルノデアリマス、此ノ京城新義州間ノ複線ト云フモノモ只今ノ計畫デハ昭和〇〇年ニハ複線ガ開通スル、昭和〇〇年

ニナリマスルト、釜山カラ新義州迄全部複線ガ開通スル、斯ウ云フ計畫デアリマス、第七十五帝國議會デ御協賛ヲ經マシタ京城新義州間ノ複線計畫ハ京城新義州迄ノ複線ヲ建設スルト云フ御協賛デハアリマセスノデ、京城カラ南市間迄、大キナ圖面ノ方ノ南市ト云フ所迄ノ複線計畫ノ御協賛ヲ願ッテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ新義州迄ニ通ズル爲ニハ南市カラ國鐵ノ黒イ線ノ新義州迄複線ニスルカ、或ハ今度買收スル私設鐵道ヲ利用スルカト云フ二ツノ問題ガアル譯デアリマス、先程御説明ニモアリマシタヤウニ、國鐵ノ方ハ非常ニ隘路ニナツテ居リマス、白馬ト云フ所ハ勾配モ急デアリマスシ、「カーブ」モ多イ、而モ私鐵ニ較ベマシテ十一「キロ」モ距離ガ長イト云フコトニナリマスノデ、ソコノ私設鐵道、南市カラ新義州迄ノ此ノ多獅島鐵道ト云フ私設鐵道ヲ買收致シマシテ、更ニ之ニ改良ヲ加ヘマシテ、國鐵トシテノ使命ヲ發揮スルヤウニ致シタイト、是ガ此ノ度買收法律案ヲ提出致シタ理由ニナルノデアリマス、此ノ多獅島鐵道ト申シマスノハ、資本金三百萬圓ノ會社デアリマシテ、元々多獅島築港ト云フノガ計畫セラレテ、目下工事中デアリマス、大體總額千八百萬圓程ノ工事費デ以テ、目下工事中デアリマシテ、此ノ多獅島築港ヘ、此ノ新義州一帶ノ貨物或ハ延イテ滿洲國方面ノ貨物モ、此ノ多獅島ノ港灣ヲシテ吞吐セシムル、此ノ目的ノ爲ニ多獅島鐵道ト云フノガ私設鐵道トシテ、資本金三百萬圓デ出來タノデアリマシテ、其ノ一部南市、楊市、新義州間、之ヲ今同買收致シマシテ、釜山、新義州間ノ複線計畫ヲ完了セシムル爲ニ資シタイト云フノガ、此ノ買收案ヲ提

出致シタ次第デアリマス、〇〇年度ニ複線ガ全部完了致シマス計畫デアリマスノデ、十八年度ニ買收ヲ致シマシテ、改良工事ヲ施ス必要ガアリマスルノデ、十八年度ニ買收案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、建設費ノ總額ハ此ノ參考書ノ八頁ニ掲ゲテ置キマシタ、此ノ會社ノ決算期ハ八月末デアリマス、昭和十七年ノ、昨年ノ八月末現在ノ建設費ガ五百四十七萬六千餘圓ニナツテ居リマス、買收ヲ昭和十八年ノ四月一日ト云フコトニ、今ノ處豫定致シテ居リマス、昨年ノ八月末カラ今年ノ四月一日迄ニ尙加ヘラルベキ建設費ノ増加見込額ガ二十九萬三千餘圓デアリマス、從ヒマシテ買收期即チ本年ノ四月一日ト云フノ建設費ノ總額ガ五百七十七萬圓ト云フ見込デアリマス、之ニ相當致シマスル交付公債ヲ發行シテ交付スル……九十六圓九十錢ト假定致シマス、是ハ其ノ時ノ時價ニ依ッテ大藏大臣ガ決定スルコトニ相成ッテ居リマス、九十六圓九十錢ト致シマスルト、交付ノ公債額面金額ハ五百九十五萬四千餘圓ト云フコトニナルノデアリマス、此ノ買收ノ價額ハ地方鐵道法ノ三十一條ノ一項ノ第二號ト云フコトデ、建設費ニ必要トシタ金額ヲ以テ買收スルト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、何卒御審議ヲ願ヒマス

○委員長(公爵島津忠承君) 只今説明ノアリマシタ兩法案ニ對スル質問ヲ願ヒマス、參考資料等ノ御要求ガアリマスルナラバ此ノ際御申出ヲ願ヒタイト思ヒマス、別ニ御發言モナイヤウデアリマスルカラ本日ハ此ノ程度デ散會致シマシテ、明日午前十時ヨリ開會致シタイト思ヒマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十時三十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵島津 忠承君
副委員長 子爵秋田 重季君
委員

侯爵筑波 藤麿君
伯爵大木 喜福君
子爵安藤 信昭君

光行 次郎君

中川 健藏君

大野綠一郎君

内田 重成君

男爵飯田精太郎君

黑崎 定三君

男爵松田 正之君

男爵神山 嘉瑞君

竹内 可吉君

菅澤 重雄君

國務大臣

鐵道大臣 八田 嘉明君

政府委員

朝鮮總督府財務局長 水田 直昌君

大藏省主計局長 植木庚子郎君

鐵道監 佐藤 榮作君

同 堀木 鎌三君

同 小林 紫朗君

昭和十八年二月十六日印刷

昭和十八年一月十七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局